|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号※ | 令６奨 |
| 受付日※ |  |

※事務局記入欄

申請日　　令和６年　　月　　日

公益財団法人G-7奨学財団

代表理事　　井上　登志男　殿

申請者

住所

所属

学部学科

学年

氏名　 　　　　　　　　　　　　　　　 　印

**令和６年度　奨学金助成事業　交付申請書**

助成金の交付を希望しますので、下記の通り関係書類を添えて申請いたします。

なお、助成金の交付を受けた場合には、公募要領及び関係規程の定めに従います。

申請書類（奨学金助成）

Ⅰ　奨学金申請書

Ⅱ　奨学金申請理由書

Ⅲ　家庭状況調査書（1/2）

Ⅳ　家庭状況調査書（2/2）

Ⅴ　推薦書

申請日　　令和６年　　月　　日

奨学金申請書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **申請者氏名（フリガナ）** | 　　（　　　　　　　　　　　　　　　　） | 写真（縦4.5×横3.5㎝）申請時3ヶ月以内カラー正面、無帽、無背景裏に氏名記入 |
| **生年月日** | 年　　月　　日　（和暦） |
| **年齢** | 歳　（令和６年４月１日時点） |
| **現住所** | 〒 |
|
| **電話番号** |  | **携帯電話番号** |  |
| **E-Mail** |  |
| **所属大学(院)名** |  |
| **学部・学科** | [ ] 　医学部医学科　　　[ ] 　自然科学系（医学部医学科を除く）[ ] 　人文社会系　学部・学科名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| **学年** | [ ] 学部　　大学院（[ ] 修士　　[ ] 博士　[ ] 専門職）[ ] その他（　　　　　　　　　　）年 |
| **学校所在地** | 〒 |
| **奨学金ご担当部署名** |  | **電話番号** |  |
| **奨学金ご担当者名** |  | **E-mail** |  |
| **卒業・編入前大学(院)名** | （該当者のみ）　 |
| **学部・学科** |  |
| **卒業高校名** |  |
| **身元保証人（フリガナ）** | （　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **申請者との関係** |  |
| **身元保証人住所** | 〒 |
| **電話番号** |  | **携帯番号** |  |

上記のとおり、奨学金助成事業に応募書類を添えて申請いたします。

申請者署名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

身元保証人署名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

奨学金申請理由書

申請者氏名

|  |  |
| --- | --- |
| **所属大学(院)名** |  |
| **学部・学科** |  |
| **学年数/標準年数** | 年生　/　標準年数　　　　年 |
| **大学等での専攻内容** |  |
| **奨学金応募理由** |  |
| **将来の****希望進路・職種** |  |
| **その他特記事項** |  |

家庭状況調査書（1/2）

申請者氏名

（１）家族の状況（令和６年４月1日時点）　（同居　別居を問わない）

|  |
| --- |
| **家族（申請者本人を含む同一生計の家族全員を記入のこと）** |
| **就学者以外** | **続柄** | **氏名** | **年齢** | **勤務先名** |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| **就学者** | **続柄** | **氏名** | **年齢** | **在籍学校名** | **学年** |
| 本人 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（２）家族全員の所得金額（令和５年１月～令和５年１２月までの１年間）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **続柄** | **給与所得** | **事業所得** | **その他所得** | **所得合計** | **その他所得の内容** |
| **１** |  | 万円 | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| **２** |  | 万円 | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| **３** |  | 万円 | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| **４** |  | 万円 | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| **５** |  | 万円 | 万円 | 万円 | 万円 |  |
| **合計（1～5）** | 万円 | 万円 | 万円 | 万円 |  |

　　※収入証明書（源泉徴収票、確定申告書、非課税証明書等）を提出ください。

　　 ただし成年未満および中等教育を受けている方の非課税証明は不要です。

（３）家庭事情(該当にチェックをし、必要事項を追記してください。)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　項目 | 該当 | 非該当 |
| ①　申請者は所得税法上の被扶養者である | 　[ ] （扶養者：　　　　　） | 　[ ]  |
| ②　生活保護世帯または住民税の免除世帯である | 　[ ] （時期：　　　　年～） | 　[ ]  |
| ③　遺族年金の受給がある | 　[ ] （年額　　　　万円） | 　[ ]  |
| ④　養育費など別生計からの支援がある | 　[ ] （年額　　　　万円） | 　[ ]  |

（４）特別の事情があれば記載

家庭状況調査書（2/2）

申請者氏名

（１）令和６年度在学中の住居予定を選択してください。

[ ]  1人暮らし　　　　　[ ] 学生寮　　　　[ ] 親元　　　　　[ ] 兄弟・親戚等宅（続柄：　　　　　　　　）

[ ] その他

（２）在学中1年間に必要と考えられる費目（内容）の金額を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **費目（内容）** | **金額（万円）** |
| 1. 入学金、授業料、実習費、教材費等の学校の諸費
 | 万円 |
| 1. 家賃（1年分）、敷金、礼金、火災保険、光熱費等（親元以外の場合のみ）
 | 万円 |
| 1. 食費、日用消耗品等
 | 万円 |
| 1. 通信費
 | 万円 |
| 1. 趣味、部活・サークル活動、交際費等
 | 万円 |
| 1. その他（通院費、留学旅費等）
 | 万円 |
| **合計** | 万円 |

（３）在学中1年間の収入の予定を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **内容** | **金額（万円）** |
| 奨学金 |  | 万円 |
|  | 万円 |
| 本人の収入 |  | 万円 |
| その他 |  | 万円 |
| **合計** | **万円** |

（４）G-7奨学財団　奨学金希望額

　　金額　　　　万円

主たる使用用途（目的）

<<在学生用>>

推薦書

公益財団法人G-７奨学財団

代表理事　　井上　登志男　殿

|  |
| --- |
| 奨学金申請者情報　（令和６年度４月時点） |
| **大学（大学院）名** |  |
| **学部・学科・学年** |  |
| **申請者氏名** |  |
| 推薦情報 |
| **推薦者名** |  | **学生との関係** |  |
| **推薦者所属先** |  | **推薦者電話番号** |  |
| 推薦理由 |

推薦校記入欄：

上記の生徒は貴財団の奨学金を受けるにふさわしい者であることを認め推薦します。

日付　　令和６年　　月　　日

推薦者署名　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　　　　学　長（学部長）名　　　　　　　　　　　　　　　　印

<<新入生・編入生用>>

推薦書

公益財団法人G-７奨学財団

代表理事　　井上　登志男　殿

|  |
| --- |
| 奨学金申請者情報（令和６年度４月時点） |
| **大学（大学院）名** |  |
| **学部・学科・学年** |  |
| **申請者氏名** |  |
| 推薦情報（令和６年度４月以前の所属先） |
| **推薦者名** |  | **学生との関係** |  |
| **推薦者所属先** |  | **推薦者電話番号** |  |
| **推薦理由** |  |

推薦校記入欄：

上記の生徒は貴財団の奨学金を受けるにふさわしい者であることを認め推薦します。

日付　　令和６年　　月　　日

推薦者署名　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　　　　学　長（学部長）名　　　　　　　　　　　　　　　　印

所属大学追認欄：

上記の内容を確認し、貴財団の奨学金を受けるにふさわしい者であることを認め承認します。

日付　　令和６年　　月　　日

学長（学部長）名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

☆誓約書は採択通知書を受け取られた後に、提出いただきます。（申請時　不要）

誓　　約　　書

私は、公益財団法人G-7奨学財団の令和６年度の奨学金助成事業の給付を受けるに当たり、以下の事項を遵守することを誓約いたします。

　第1項　奨学金の休止又は廃止

次のいずれかに該当することとなった場合は、奨学金の支給を休止又は廃止をすることがあります。奨学金の廃止の事由(下記③～⑨)に該当することとなった場合で、故意若しくは重大な過失による違約・違反が認められた場合には、奨学金の一部若しくは全部の返還を求めることがあります。

1. やむを得ない事情により大学を休学又は長期にわたって欠席したとき（休止又は廃止）
2. 学業又は素行などの状況により指導上必要があると認めたとき（休止又は廃止）
3. 傷い疾病などのため成業の見込みがなくなったとき（廃止）
4. 学業成績又は操行が不良となったとき（廃止）
5. 在学する大学における学籍を失ったとき（廃止）
6. 当財団の事務局と連絡が取れなくなったとき又はその指示や指導に従わなかったとき（廃止）
7. 当財団の名誉を傷つけ又は著しく迷惑をかけたとき（廃止）
8. 奨学金事業に関して当財団に対する虚偽の申請または報告があったとき（廃止）
9. 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき（廃止）

第2項　事務局への届け出

下記の場合、速やかに当財団事務局へ届け出てください

* 1. 所属先、住所、電話番号やメールアドレス等、連絡先を変更したとき
	2. 進級できなかったとき
	3. 休学又は復学したとき
	4. 退学したとき
	5. その他、奨学金給付の継続にあたって必要となる事項に変更があったとき

②～⑤の場合、財団事務局で事情を確認し、「６．（２）.奨学金の休止又は廃止」に準じて、奨学金支給の休止、廃止、または再開を判断します。

 令和６年４月１日

 住　所

 氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印